

九州宝生会 定期
2018 初春 能

九州宝生会三十周年記念
九州北部豪雨復興祈念

54年の時を経てバチカンで上演された幻の復曲能

復活の
キリスト

朝倉、木の丸殿を舞台に、不条理な恋を描く名作

綾鼓
あやのつづみ



指定席
SS席 11,000円
(D・Eブロック、Cブロック右側)
S席 8,000円
(A・Bブロック、Cブロック左側)

自由席
正面桟敷席 7,000円
脇正面・中正面桟敷席 4,000円
学生券(当日のみ) 3,000円

※学生券(3,000円)は当日のみ販売。25歳以下・要学生証 ※未就学児はご入場できません。

プレイガイド

エムアンドエム 092-751-8257
大濠公園能楽堂 092-715-2155
チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 482-321]
※セブンイレブン、サークルK・サンクスでもお求めいただけます。
ローソンチケット 0570-084-008 [Lコード 83168]
※ローソン、ミニストップでもお求めいただけます。

2018.1.21(日)
大濠公園能楽堂
13:00開演(12:30開場)
※終演予定 16:30

■主催：九州宝生会 ■協力：公益社団法人 宝生会
■後援：福岡県/福岡県教育委員会/福岡市/福岡市教育委員会
(公財)福岡市文化芸術振興財団/西日本新聞社/朝日新聞社

お問い合わせ 九州宝生会事務局 (エムアンドエム内) 092-751-8257

2017 年 6 月
「バチカン勸進能」を終えて 辰巳満次郎

復曲能

復活のキリスト



シ テ 宝生 和英
キ リ ス ト
マ グ タ ラ の マ リ ア 久貫 弘能
ツ レ
ヤ コ ブ の 母 マ リ ア 石黒 実都
ツ レ
天使の声 山本万祐子

後見 小林与志郎
武田 孝史
笛 森田 徳和
小鼓 飯富 章宏
太鼓 白坂 信行
太鼓 田中 達

地謡 東川 光夫
辰巳満次郎
佐野 登
高橋 亘
東川 尚史
田崎 甫
辰巳 和磨
金井 賢郎

イエスの死後、その墓に向かったマグダラのマリアとヤコブの母・マリアは、地震により墓が壊れ、暴かれていることを見つけます。悲しむ二人のマリアの前に、復活したキリストが現れ、祝福の舞を舞い、父なる神のもとへ昇天してゆきます。

【原作】ヘルマン・ホイヴェルス（イエズス会神父）。

17 世宝生宗家・宝生九郎が新作能として演出。1957 年 4 月 21 日宝生能楽堂にて初演。
2017 年 6 月 24 日ヴァチカン・カンチレリア宮殿にて現宗家による上演が行われた。

狂言

梟山伏

山伏 野村 万禄

兄 吉良 博靖

弟 吉住 講

山遊びから帰った兄弟の弟の様子が変です。どうやら梟に取り憑かれたようです。弟を助けようと、山伏に祈祷をお願いしますが、なかなか憑き物は取れません。それどころか祈るほどに兄の様子もおかしくなり、山伏までも物の怪に取り憑かれてしまいます。

休 憩

仕舞

み わ
三 輪 キリ 山岡 晴美

三輪の神が天の岩戸の神遊びを表し、伊勢と三輪の神は御一体であると説きます。

地謡 東川 光夫
佐野 登
福田 清道
中西 和夫

せい がん じ
誓願寺 キリ 田村 恭

一遍上人によって誓願寺に掛けられた「南無阿弥陀仏」の名号。

菩薩となった和泉式部の霊が、喜びの舞を舞い、その顔を礼拝します。

能

綾 鼓



シ テ 田崎 隆三
前 後/老人の怨霊
ツ レ 田崎 甫
女 御
ワ キ 福王 知登
臣 下
ア イ 吉住 講
従 者

後見 宝生 和英
佐野 登
笛 相原 一彦
小鼓 横山 晴明
太鼓 白坂 保行
太鼓 吉谷 潔

地謡 小林与志郎
武田 孝史
東川 光夫
辰巳満次郎
高橋 亘
東川 尚史
辰巳 和磨
杉岡 敏英

筑前国 木の丸殿に使える庭掃きの老人は女御に恋をしました。身分違いの恋です。この事を聞いた女御は、綾で張った鼓を桂の池にある桂の木に掛け、この鼓の音が御殿まで聞こえたなら姿を見せようと伝えます。喜んだ老人。一生懸命打ちますが、綾で張った鼓の音が出るはずがありません。嘆き悲しんだ老人は、池に身を投げ死んでしまいます。老人の執心は悪蛇となって、女御を苦しめます。そして尽きぬ恨みを残し、また池の底に沈んでゆきます。

終演予定 16:30



● 地下鉄大濠公園・唐人町下車徒歩7分
● 西鉄バス大濠公園・西公園下車徒歩3分

● 指定業者以外の撮影・録画・録音は固くお断りいたします。
● 携帯電話、タブレット等の電源をお切りください。

《お問い合わせ》
九州宝生会事務局
(エムアンドエム)
092-751-8257
大濠公園能楽堂
092-715-2155